

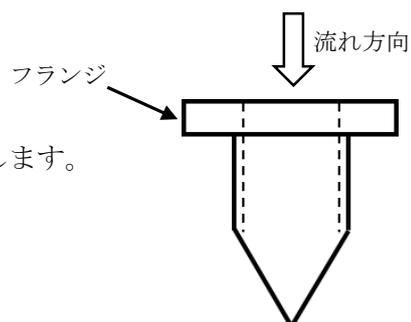
## ダックビルバルブ



ダックビルバルブは、構成される一方向に流れを抑制するバルブで、自動車、医療、シャワーをはじめとする水廻りなど、さまざまな場面で使用されています。

### ◎設計方法

フランジ部分を二つのパーツで挟み、圧縮して使用します。



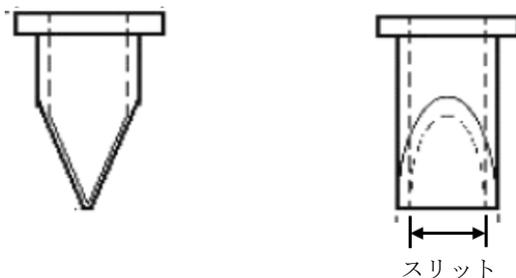
### ◎特徴

ダックビルバルブは、流路を確保するため、その先端にスリットが入っています。

直線的な流れが望ましい箇所に用いられ、ノーマリーオープンタイプとノーマリークローズタイプがあります。

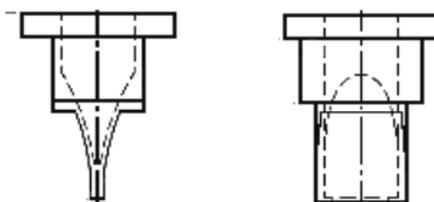
#### ・ノーマリーオープンタイプ

通常タイプのダックビルバルブです。



#### ・ノーマリークローズタイプ

バルブをハウジングに装着することでスリットを閉じさせる作用が働きます。これにより、低い逆圧時の逆止能力が向上します。





## ◎開弁圧、及び流量との関係

開弁圧、及び流量はバルブ選定の上で重要となってきます。

ダックビルバルブは、一般にサイズを大きくする程、開弁圧が低く流量が多くなります。

サイズその他、スリット長、材質、及び材質硬度などによっても、ダックビルバルブの開弁圧及び流量は調節が可能です。

ご参考までに、開弁圧、及び圧力 100hPa での流量のデータを示します。

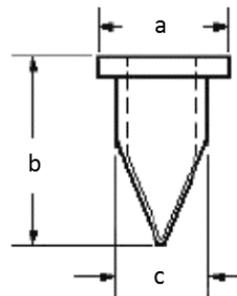


表. ダックビルバルブにおけるデータ(参考)、流体: 空気

	サイズ(mm)			材質	硬度	スリット長 (mm)	開弁圧 (hPa)	100hPa流量 (L/min)
	a	b	c					
例1	10.8	16.5	7.6	FVMQ	60	4.50	2	36.0
				VMQ	46	4.83	0	40.0
例2	12.7	21.0	10.1	FVMQ	60	7.30	3	50.0
				VMQ	46	7.30	1	55.0
例3	5.1	10.0	4.1	EPDM	52	2.36	13	1.3
				FVMQ	60	2.29	6	1.0
				VMQ	46	2.29	8	1.0

以上の知見と弊社のノウハウを生かし、NMV はお客様のご要望に合ったダックビルバルブの作製を、試作から量産までご協力致します。

バルブがハウジングに装着された、ハウジング品についても承ります。

お気軽にお問い合わせください。

NMV のホームページアドレスはこちら → <http://minivalve.jp>